



2021年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月14日

上場会社名 株式会社 サイゼリヤ

上場取引所 東

コード番号 7581 URL <https://www.saizeriya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀埜 一成

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長兼財務部長 (氏名) 潮田 淳史

TEL 048-991-9611

四半期報告書提出予定日 2021年4月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第2四半期の連結業績(2020年9月1日～2021年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	62,869	18.3	782		254		565	
2020年8月期第2四半期	76,927	1.8	3,783	7.8	4,134	8.8	2,241	22.7

(注) 包括利益 2021年8月期第2四半期 305百万円 (87.3%) 2020年8月期第2四半期 2,414百万円 (69.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	11.65	
2020年8月期第2四半期	45.88	45.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期第2四半期	120,786	79,935	65.6	1,629.01
2020年8月期	120,068	80,355	66.4	1,640.56

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 79,196百万円 2020年8月期 79,682百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期		0.00		18.00	18.00
2021年8月期		0.00			
2021年8月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日～2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	132,500	4.5	700		3,000		1,000		20.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年8月期2Q	52,272,342 株	2020年8月期	52,272,342 株
期末自己株式数	2021年8月期2Q	3,655,810 株	2020年8月期	3,702,073 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年8月期2Q	48,588,250 株	2020年8月期2Q	48,852,325 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動自粛が徐々に緩和され、個人消費は回復の兆しがみられたものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、2021年1月に11都道府県を対象とした緊急事態宣言が再発出され、依然として予断を許さない状況が続いております。

外食産業におきましては、新型コロナウイルス感染者数の減少や政府の景気刺激策などにより、徐々に売上高は回復の兆しがみられたものの、緊急事態宣言の再発出による外出自粛や営業時間短縮再要請などの影響により、依然として厳しい状況が続いております。また、テイクアウトやデリバリーの利用が急増するなど、外食業界をとりまく環境が大きく変化しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、新型コロナウイルス感染症対策を最優先課題とし、飛沫感染防止のため客席にパーテーションを設置するなど、お客様が安心・安全に御食事頂ける店舗環境作りに取り組んでまいりました。深夜営業を無くすことで従業員の安全を確保し、開店と閉店の作業時間を短縮することで店舗運営の効率化に努めてまいりました。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、628億69百万円（前年同期比18.3%減）、営業損失は7億82百万円（前年同期は37億83百万円の営業利益）、経常損失は2億54百万円（前年同期は41億34百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は5億65百万円（前年同期は22億41百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

新型コロナウイルス感染者数の減少や政府の景気刺激策などにより、売上高は回復傾向にありましたが、ソーシャルディスタンス確保のために客席数を減少させた影響などにより、売上高は437億35百万円（前年同期比23.8%減）、営業損失32億59百万円（前年同期は13億67百万円の営業利益）となりました。

②豪州

当社で使用する食材の製造等を行っており、売上高は23億89百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は3億68百万円（前年同期比1618.7%増）となりました。

③アジア

中国経済は回復傾向にあるものの、香港における新型コロナウイルス感染症再拡大の影響などにより、売上高は190億62百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益は22億16百万円（前年同期比7.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計年度末の総資産は1,207億86百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億18百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の減少24億3百万円、有形固定資産の増加31億61百万円などです。

負債合計は408億51百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億38百万円の増加となりました。主な要因は、リース債務の増加10億10百万円などです。

純資産合計は799億35百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億20百万円の減少となりました。この結果、自己資本比率は65.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、399億17百万円（前年同期比34億30百万円の減少）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、49億76百万円（前年同期比22億55百万円の減少）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純損失6億35百万円、減価償却費52億13百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、49億54百万円（前年同期13億86百万円の増加）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出47億99百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、31億12百万円（前年同期比5億65百万円の減少）となりました。これは、主にリース債務の返済による支出22億25百万円、配当金の支払額8億86百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年8月期の通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を踏まえ、以下の通り修正いたします。

なお、2020年10月14日に発表しました通期の業績予想との差異は以下の通りです。

2021年8月期（通期）連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想（A）	135,000	△1,000	△1,000	△3,600	△73	91
今回修正予想（B）	132,500	△700	3,000	1,000	20	53
増減額（B－A）	△2,500	300	4,000	4,600	—	—
増減率（%）	△1.9	—	—	—	—	—
前期実績	126,842	△3,815	△2,091	△3,450	△70	84

2021年8月期（通期）個別業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想（A）	95,000	△4,100	△6,200	△127	29
今回修正予想（B）	92,500	△100	△1,700	△34	90
増減額（B－A）	△2,500	4,000	4,500	—	—
増減率（%）	△2.6	—	—	—	—
前期実績	95,284	△3,598	△4,090	△83	98

(個別業績予想修正)

下期の経常利益と当期純利益に関しましては、営業外収益に2021年2月までの自治体による協力金33億円を計上すること及び店舗に係る固定資産の減損損失の計上が想定より減少することを見込んでおり、前回予想を上回る予定です。

(連結業績予想修正)

個別業績予想の修正に加え、上期に全社で取り組んでいる業務生産性の向上や経費コントロールの徹底による効果が出たこと及び当社グループ会社が所在する国内・アジア各国での新型コロナウイルス感染症に対する政府支援金があったことなどにより、前回予想を上回る予定です。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,320	39,917
テナント未収入金	1,046	1,441
商品及び製品	6,194	6,800
原材料及び貯蔵品	1,229	1,310
その他	6,049	4,181
流動資産合計	56,841	53,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,169	25,486
機械装置及び運搬具（純額）	1,482	1,419
工具、器具及び備品（純額）	4,019	4,318
土地	6,932	6,945
リース資産（純額）	75	71
使用権資産（純額）	9,767	10,574
建設仮勘定	242	1,036
有形固定資産合計	46,689	49,851
無形固定資産		
	465	438
投資その他の資産		
投資有価証券	259	259
敷金及び保証金	10,173	10,233
建設協力金	188	151
繰延税金資産	5,220	6,004
その他	243	210
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	16,071	16,845
固定資産合計	63,226	67,135
資産合計	120,068	120,786

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,279	3,986
短期借入金	10,000	10,000
リース債務	4,014	4,355
未払法人税等	293	652
賞与引当金	773	758
株主優待引当金	172	213
資産除去債務	115	119
その他	5,891	5,687
流動負債合計	25,539	25,772
固定負債		
株式給付引当金	816	911
リース債務	6,206	6,876
繰延税金負債	4	5
資産除去債務	6,984	7,098
その他	160	187
固定負債合計	14,172	15,078
負債合計	39,712	40,851
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	10,697	10,697
利益剰余金	67,464	66,011
自己株式	△7,779	△7,684
株主資本合計	78,994	77,637
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	687	1,559
その他の包括利益累計額合計	687	1,559
新株予約権	673	739
純資産合計	80,355	79,935
負債純資産合計	120,068	120,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年2月28日)
売上高	76,927	62,869
売上原価	28,093	23,304
売上総利益	48,834	39,565
販売費及び一般管理費	45,051	40,347
営業利益又は営業損失(△)	3,783	△782
営業外収益		
受取利息	188	103
為替差益	49	126
デリバティブ評価益	115	125
保険金収入	109	0
補助金収入	10	193
雇用調整助成金	—	74
その他	65	127
営業外収益合計	538	750
営業外費用		
支払利息	164	187
自己株式取得費用	11	—
その他	11	35
営業外費用合計	187	223
経常利益又は経常損失(△)	4,134	△254
特別利益		
新株予約権戻入益	4	13
特別利益合計	4	13
特別損失		
減損損失	695	255
固定資産除却損	48	73
店舗閉店損失	17	62
その他	—	1
特別損失合計	761	393
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,377	△635
法人税、住民税及び事業税	1,130	704
法人税等調整額	4	△773
法人税等合計	1,135	△69
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,241	△565
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,241	△565

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,241	△565
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	172	871
その他の包括利益合計	172	871
四半期包括利益	2,414	305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,414	305
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,377	△635
減価償却費	4,750	5,213
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△189	△20
株式給付引当金の増減額(△は減少)	98	94
株主優待引当金の増減額(△は減少)	34	41
受取利息及び受取配当金	△188	△103
支払利息	164	187
為替差損益(△は益)	△22	△130
デリバティブ評価損益(△は益)	△115	△125
固定資産除却損	48	73
店舗閉店損失	17	62
減損損失	695	255
保険金収入	—	△0
雇用調整助成金	—	△74
補助金収入	—	△193
新株予約権戻入益	△4	△13
テナント未収入金の増減額(△は増加)	514	△395
たな卸資産の増減額(△は増加)	△810	△643
その他流動資産の増減額(△は増加)	389	640
買掛金の増減額(△は減少)	△225	△335
その他流動負債の増減額(△は減少)	110	△52
その他	179	159
小計	8,825	4,004
利息及び配当金の受取額	172	83
利息の支払額	△164	△187
法人税等の支払額	△1,600	△557
法人税等の還付額	—	880
保険金の受取額	—	0
雇用調整助成金の受取額	—	559
補助金収入の受取額	—	193
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,232	4,976

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	79	—
有形固定資産の取得による支出	△3,510	△4,799
無形固定資産の取得による支出	△1	△51
敷金・保証金・建設協力金の支出	△241	△203
敷金・保証金・建設協力金の回収による収入	302	227
その他投資に関する収入及び支出 (△は支出)	△196	△128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,567	△4,954
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△999	△0
リース債務の返済による支出	△1,815	△2,225
配当金の支払額	△893	△886
ストックオプションの行使による収入	31	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,677	△3,112
現金及び現金同等物に係る換算差額	170	686
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	157	△2,403
現金及び現金同等物の期首残高	43,189	42,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,347	39,917

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。